

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 28 年度第 1 回 議事録

担当：峯岸邦夫

日時	平成 28 年 4 月 26 日 (火) 14:30~16:20					場所	地盤工学会会議室	
部長	大河原 正文	○	★理事	松本 樹典	○	幹事	峯岸 邦夫	○
部員	浅田 素之	○	部員	伊貝 聡司	○	★部員	海野 寿康	×
部員	長田 昌彦	×	★部員	佐藤 毅	○	部員	仙頭 紀明	○
部員	高柳 剛	○	部員	塚本 良道	×	部員	浜田 英治	○
部員	平井 貴雄	×	部員	藤原 照幸	×	部員	宗像 保男	○
オブザーバー	中川 直	×	オブザーバー	竹下 祐二	○	事務局	齋藤 あや 長尾 美咲	○ ○

★：H27 年度新任 ○：出席 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-28.1.0	平成 27 年度 第 6 回基準部会議事録案
資料-28.1.1	平成 27 年度事業報告「まえぶん」
資料-28.1.2	平成 27 年度基準部会「活動のまとめと引継ぎ事項」
資料-28.1.3	平成 28 基準部員新規応募者
資料-28.1.4	平成 28 年度基準部員構成
資料-28.1.5	JIS 規格関連スケジュール 2016-2017
資料-28.1.6	平成 28 年度予算
資料-28.1.7	平成 28 年度予算執行状況、書籍売上・在庫数
資料-28.1.8	平成 28 年度_室内試験規格・基準委員会メンバー表
資料-28.1.9	TC182 国内専門委員会の WG 設置について
資料-28.1.10	平成 28 年度技能試験参加募集会告
資料-28.1.11	理事会（H28/3/15, 4/20）報告資料
資料-28.1.12	学会基準の引用に関する問合せ
資料-28.1.13	ISO 海外出張
資料-28.1.14	平成 27 年度技能試験報告会開催案内
資料-28.1.15	アジア開発銀行への基準英訳本の寄贈に関するメール

1. 前回議事録の確認

(資料--28.1.0, pp.1-8)

峯岸幹事より、資料に基づき前回議事録(案)について説明があり、報告事項3.(1)①の表中、日本建設業連合会からの助成金額が当初の予定額50万円から0に減額されたとのことで、この部分を修正することで承認された。

2. 全体関係

(1) 平成27年度事業報告「まえぶん」

(資料--28.1.1, p.9)

大河原部長より、資料に基づき「まえぶん」について説明があり、3/28にメール審議にて承認されているが、改めて内容について確認された。

(2) 平成27年度基準部会「活動のまとめと引継ぎ事項」

(資料--28.1.2, p.10)

大河原部長より、資料に基づき「活動のまとめと引継ぎ事項」について説明があり、次期基準部への引き継ぎ事項が確認された。

理事会報告 (3) 平成28年度基準部員新規応募者

(資料--28.1.3, p.11)

齊藤事務局員より、資料に基づき新規応募者である肴倉宏史氏について説明があり、審議の結果、新部員として承認された。肴倉氏への連絡は推薦者である大河原部長が行うことになった。

理事会報告 (4) 平成28年度基準部員構成

(資料--28.1.4, p.12)

大河原部長より、資料に基づき平成28年度の基準部会の構成について説明があり、仙頭新理事の備考欄に「室内試験規格・基準委員会」を追記、小早川新部員の備考欄「室内試験規格・基準委員会(土)」を「室内試験規格・基準委員会(岩)」に修正することで承認された。なお、所属、連絡先について修正がある場合は事務局に申し出ることになった。

(5) J I S 原案作成委員会について

(資料--28.1.5, p.13)

伊貝部員より、JIS原案作成委員会のスケジュールについて説明があり、確認された。なお、ジオシンセティックス用語(JIS L0221、Aに移管)とジオテキスタイル試験方法(JIS L1908、Aに移管)については予定がスケジュールより遅れる可能性があること、表中のJSAの区分A、B、Cは内容が同じで締切日が異なるだけ、JSAに採択されてから1年間で原案を提出すること、原案を提出後経産省において審議が始まることなどについて、補足説明があった。

(6) 平成28年度予算

(資料--28.1.6, pp.14-17)

大河原部長より、資料に基づき平成28年度予算(四次案)について説明があり、確認された。なお、本予算は総務部会との度重なる折衝の結果であることが補足された。

(7) 予算執行状況、書籍売上・在庫数(丸善のみ)

(資料--28.1.7, p.18)

齊藤事務局員より、資料に基づき予算執行状況、書籍売上などについて説明があり、確認された。

(8) その他

特になし

3. 委員等の異動

理事会報告 (1) 室内試験規格・基準委員会

(資料--28.1.8, pp.19-20)

藤原部員の代理で仙頭部員より、資料に基づき室内試験規格・基準委員会構成およびWGメンバーについて説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

(2) 地盤調査規格・基準委員会

浜田部員より、地盤調査規格・基準委員会構成については、次回の部会で審議してほしい旨申し出があった。

理事会報告 (3) ISO国内委員会

浅田部員より、下記の通りTC182委員の追加およびTC221の委員長、幹事長の交代について説明があり、審議の結果、承認された。

TC182国内専門委員会 追加

委員 野津厚(港湾空港技術研究所)

委員 西村 聡(北海道大学)

委員 佐々木 哲也(土木研究所)

TC221国内専門委員会 交代(6月総会後から)

委員長 宮田喜壽→椋木俊文(熊本大学)

幹事 椋木俊文→篠田昌弘(防衛大学校)

(4) 地盤設計・施工基準検討委員会

特になし

(5) 表記法検討委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

特になし

理事会報告 (7) 基準英訳化に関する実行委員会

藤原部員の代理で齊藤事務局員より、基準英訳化に関する実行委員会委員に下記の 3 名を追加したい旨説明があり、審議の結果、承認された。

実施委員 松川 尚史 関西地盤環境研究センター

実施委員 加藤 正司 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻

実施委員 西村 友良 足利工業大学 創生工学科 建築・社会基盤学系

(8) 部員の異動

特になし

4. ISO 国内委員会 関係

理事会報告 (1) 広域地盤特性評価法に関する WG 設立

(資料--28.1.9, p.21-22)

浅田部員より説明があり、すでにメール審議で承認されていることを確認した。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

特になし

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

特になし

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

特になし

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

特になし

9. 技能試験実施委員会 関係

理事会報告 (1) 平成 28 年度技能試験 参加機関募集会告

(資料--28.1.10, p. 23)

藤原部員の代理で齊藤事務局員より、資料に基づき平成 28 年度技能試験会告について説明があり、原案通り承認された

10. 基準英訳化に関する実行委員会 関係

特になし

11. 基準部所管刊行物

特になし

12. その他

特になし

報告事項

1. 理事会 (H28/3/15, 4/20) 開催報告

(資料--28.1.11, pp. 24-33)

大河原部長より、資料に基づき理事会での基準部関連議事等について報告がなされた

2. 全体関係

(1) 学会基準 (グラウンドアンカー) の引用に関する問合わせ対応

(資料--28.1.12, p. 34)

大河原部長より、資料に基づき学会基準引用に関する問合わせについて報告があり、CRICなどの著作権情報に基づき今回は「引用」(転載ではない)のため著作権者であるJGSの許諾が不要であることが確認された。

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

① 平成 28 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)	
	助成	受託			
・土木学会	0 万円				

・三菱総合研究所（回答作成）	0 万円				
・三菱総合研究所（旧重点TC旅費）	0 万円				
・日本建設業連合会	50 万円				
・ISO/TC190 関係（研究委託）	0 万円				
・三菱総合研究所（国際標準開発事業）		955 万円	○	3 月	
小計	50 万円	955 万円			
合計		1,005 万円			

浅田部員より、上表に基づき資金援助要請について報告がなされた。また、平成 28 年度は土木学会からの助成が見込めないこと、日建連からの助成が減額される可能性があることが補足された。

② 国際会議派遣

（資料--28.1.13, p.35）

浅田部員より、資料に基づき豊田浩史氏を派遣する旨報告がなされた。なお、委員派遣について、年に数回開催される中、1 回/年の派遣で参加の意義があるのかとの質問があり、参画し始めた頃は毎回参加していたが、会議になれば、他メンバーと顔なじみになってきたことから 1 回/年の参加でも十分意義はあるとの回答があった。

③ 派遣費用への委員会費からの支出

浅田部員より、派遣は ISO 国内委員会費から支出するとの報告がなされた。

(2) 地盤工学表記法委員会

特になし

(3) 室内試験規格・基準委員会

特になし

(4) 地盤調査規格・基準委員会

特になし

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

① 平成 27 年度技能試験報告会開催案内

（資料--28.1.14, p.36）

藤原部員の代理で齊藤事務局員より、資料に基づき報告がなされた。

(7) 基準英訳化に関する実行委員会

① アジア開発銀行への基準英訳本の寄贈

（資料--28.1.15, pp. 37-39）

基準英訳化に関する実行委員会で審議済み。

(8) 英文HP

特になし

4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会

●H28 年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日、太字は次回開催日
基準部会	大河原 正文	4/26,
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	今村 聡 木幡 行宏 川端 淳一 坂井 宏行 宮田 喜壽	4/11, 4/15, 5/10

室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG9 低透水性土質材料の透水試験方法基準化 ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG13 岩石の一軸引張試験基準化 WG ・WG14 過酸化水素水による土および岩石の酸性化可能性試験方法基準化 WG	川崎 了 (松川尚史) (倉倉宏史) (神谷浩二) (片岡沙都紀) (藤岡一頼) 木幡 行宏 西垣 誠 大島 昭彦 谷 和夫 川地 武	4/15, 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 載荷試験 ・WG6 現場密度試験 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング ・WG9 地盤調査の計画、資料調査・地質調査 ・WG10 地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法基準化WG ・WG11 動的コーン貫入試験方法 基準化JIS規格化 WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	利藤 房男 斉藤 秀樹 正垣 孝晴 進士 喜英 大島 昭彦 大島 昭彦 三嶋 信雄 上野 将司 江種 伸之 長田 昌彦 西垣 誠 大島 昭彦 伊藤 高敏	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	1 1 1 1 1 1
地盤工学表記法委員会	大島 昭彦	
技能試験実施委員会	日置 和昭	
基準英訳化に関する実行委員会	竹下 祐二	4/26,

峯岸幹事より、上表に基づき基準部関連の各委員会、各WGの活動状況について報告がなされた。

5. その他

1) 理事会（平成28年5月17日（火））への審議事項・報告事項

審議事項はなし。本議事録（案）中に報告事項と記述してある事案を理事会へ報告する。

2) 総務部会（平成28年6月1日（月）開催予定）への提案事項

今回は特になし

3) 次回以降の部会開催日

・平成28年度第2回：第1案 平成28年7月5日（木）14:00～

第2案 平成28年6月 日（ ）14:00～

（対応理事会 H28.6.15（書面） or H28.7.22.）

★ 平成28年度 理事会 開催日程（予定含む）

① 4月20日（水） ※書面審議

② 5月17日（火）

★ 6月8日（水） 総会／理事会

③ 6月15日（水） ※書面審議

- ④ 7月22日(金)
- ⑤ 9月29日(木)
- ⑥ 10月28日(金) ※書面審議
- ⑦ 11月25日(金)
- ⑧ 12月22日(木) ※書面審議
- ⑨ 1月27日(金)
- ⑩ 2月24日(金) ※書面審議
- ⑪ 3月17日(火)

-
- ⑫ 4月21日(金) ※書面審議
 - ⑬ 5月19日(金)
 - ★ 6月9日(金) 総会/理事会